



大田原中学校区
小中一貫教育のねらい
9年間の小中一貫教育を通して、「夢や希望に向かい、たくましく生きる児童生徒の育成を図る」ことを目指す。そこで、小中の円滑な接続、教職員の意識改革、学校と地域との連携・協働などに取り組み、「確かな学力の育成」「豊かな心と社会性の育成」「健やかでたくましい心と体の育成」をねらいとする。

学校教育目標

考えて学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子

- 各種法規等
- 日本国憲法
 - 教育基本法
 - 学校教育法
 - 学習指導要領
 - とちぎ教育ビジョン
 - 大田原市教育行政基本方針

目指す学校像

- 思いやりと温かさに満ちた学校
- 認め合い、磨き合い、学ぶ喜びに満ちた学校
- 教職員と、保護者や地域住民が信頼によって結ばれた学校
- コミュニティ・スクールを基盤とし地域とともにある学校
- 持続可能な働き方改革の推進

目指す児童像

- 主体的に学ぶ子供【たくましく生きるための確かな学力の育成】
- 礼儀正しく思いやりのある子供【進んで人や社会と関わり、協調できる子の育成】
- 心身共にたくましい子供【「早寝・早起き・朝ごはん」での生活リズムの確保】

目指す教師像

- 夢や感動を子供に与えられる教師
- 子供の力を最大限に引き出す教師
- 愛情と使命感をもった教師

学校課題

「自ら興味・関心を持ち、自ら進んで学ぼうとする子供の育成」
～達成感を味わわせる授業を目指して～

学習指導の充実

子供たちの主体的な学びへの転換

- ・学習の基礎となる資質・能力と確かな学力の育成
- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- ・GIGAスクール構想推進によるICTの効果的な活用と英語教育の充実
- ・小中一貫教育を通じた学習指導の工夫・改善
- ・一部教科担任制を生かした学習指導の充実

個別最適な学びと協働的な学び

健康安全教育の充実

- ・ユニバーサルデザインの観点による教育環境の工夫・改善
- ・基本的生活習慣の確立と食育の充実
- ・体力・運動能力の向上
- ・防災・安全意識の高揚と危険回避能力の育成

身体の成長の保障

児童指導の充実

- ・自己有用感を高める児童指導の充実
- ・規範意識や帰属意識の醸成を通じた、学びに向かう集団づくりの推進
- ・特別な教育的支援や合理的配慮が必要な児童の指導の充実
- ・インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の充実

学業指導の充実

地域とともにある学校づくり

- ・地域社会の思いを大切にされた学校教育の活性化
- ・地域の教育資源の活用、地域の人々の学校教育活動への参加、子供の地域活動への参加等、地域とともにある学校づくりの一層の推進

コミュニティ・スクール

道徳教育の充実

- ・道徳教育を基盤とした「ありがとう運動」の推進と「心の教育」の充実
- ・豊かな心の育成と規範意識や自主性・社会性の向上
- ・1人1人の「よさ」を具体的な言葉で伝え、自己肯定感を高める認める教育の充実

心の教育

教育DXの推進

- ・ICT活用による児童の情報活用能力の育成
- ・児童の発達段階に応じた情報モラル教育の充実
- ・デジタル学習基盤を活用した授業改善の推進
- ・校務効率化に向けた生成AI等、ICTの効果的な活用

教育の質の向上と校務効率化